

## 浜の活力再生プランの推進について

### 1 浜の活力再生プランについて

#### ○プランのねらい

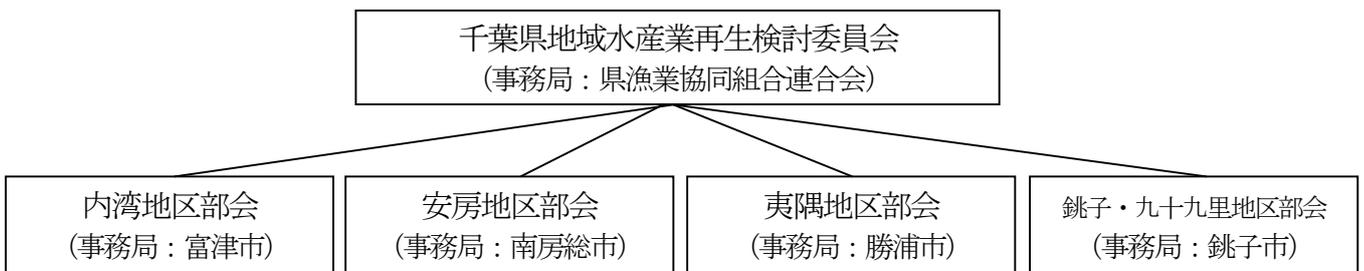
疲弊している水産業の現状を打破するため、地域の関係者が一体となって、漁業所得の向上に繋がる具体的な取組内容を検討し、「浜の活力再生プラン」としてとりまとめ、国から計画承認を受けて、プランに基づき事業を実施していく。

#### ○プラン策定のメリット

国の支援策、事業費の配分において優先採択を受けることができる。  
県もこれに協調して事業費の助成を行う。

### 2 本県の取組体制

平成26年2月、漁業関係団体、市町及び、県で構成する「千葉県地域水産業再生検討委員会」を組織して、県内4地区の部会において地域の状況に応じたプラン策定を進めている。



### 3 各地区のプラン概要

部会名	対象地域	漁業種類	主な取組内容
内湾地区	富津地域	ノリ養殖業	ノリ養殖業の協業化（共同加工施設の導入）等
安房地区	岩井・富浦地域	定置網漁業	定置漁業の漁具改良、荷捌き施設の整備等
	千倉・和田地域	定置網漁業	省エネ型定置網漁船の建造と定置漁業の漁具改良、荷捌き関連機器（殺菌装置・製氷機）の増設等
夷隅地区	御宿・岩和田地域	アワビ漁業、小型漁船漁業	アワビの輪採漁場造成 漁獲物の高付加価値化（イカの沖漬・魚の粕漬）等
	※勝浦地区	小型漁船漁業 アワビ漁業	キンメダイ資源管理及び販売促進 アワビの輪採漁場造成
銚子・九十九里地区	銚子地域	沖合底びき網漁業	省エネ型沖合底びき網漁船の導入（70ト型2隻→19ト型2隻）等

平成27年2月末現在、国において5プラン承認済み。（※勝浦地区プラン国において審査中）

#### 4 具体的な取組内容（例）

##### ◆ノリ養殖業の生産効率の向上を目指した協業化への取組：内湾部会

項目	取組み	内容	H26	H27	H28	H29	H30
収入向上策	災害に強い養殖施設の導入	干出用「浮上イカダ」、小型化、アンカー増設、仕切網の径アップ	● 導入				
	環境に対応した生産手法の導入	・高温耐性品種「ちばの輝き」 ・ノリ施肥技術 ・育苗期の避難手法の導入	○ 随時導入	■	■	■	■
	千葉のノリファンづくり	・漁連の販促活動に参加 ・ふつつ生ノリフェア ・地元小学校・給食へのノリ提供	○ 活動実施	■	■	■	■
コスト削減策	もうかるノリ養殖業への転換	加工作業の協業化	調整 基本設計	実施設計	● 整備		
		大型ノリ自動乾燥機の導入					
漁業所得				3% ↑	3% ↑	11% ↑	11% ↑

##### ◆沖合底びき網漁業の効率化と水揚物の付加価値向上の取組：銚子・九十九里部会

項目	取組み	内容	H26	H27	H28	H29	H30
収入向上策	鮮度保持機能の強化	保冷機能の強化、砕氷機、殺菌冷水機導入による高鮮度化による魚価の向上	○ 検討	○ 収支積算	● 設置	○ 魚価向上	■
		直販所・食堂整備による直販の実施、収益向上	● 整備				
	付加価値向上対策	ヤリイカ加工品の開発、ブランド化	○ 検討	○ ブランド化の取組	■		
		ヤリイカの資源調査、資源管理の実施	○ 調査	○ 調査・管理方法の検討	○ 操業形態検討	■	
		サメガレイ等、低・未利用魚の活用	○ 利用検討	○ 加工品開発 販売実施	○ 商品開発 販路拡充	■	6次産業化
		観光客、地元消費者へのPR	○ イベント参加、 PR	■	■	■	■
省エネ漁船の導入	操業区域の拡大			○	■	■	
コスト削減策	省エネ漁船、機器、漁具等の導入	小型漁船の導入(2隻)	○ 改革計画作成	● 建造	● 竣工		
		もうかる漁業実証事業によるコスト削減	○ 取組継続	■	○ 実証事業開始	■	
		二そう曳きによる漁法・漁場開拓、燃油削減			○	■	■
		見える化装置、速力低下など省エネ化の取組み	○ 減速航行	■	■	■	■
		漁具、資材等の共同管理			○		
漁業所得	収入向上			1% ↑	2% ↑	2% ↑	2% ↑
	削減効果			0.5% ↓	0.5% ↓	2% ↓	2% ↓

#### 5 「浜の活力再生プラン」に対する県支援（「浜の活力再生プラン」推進支援事業）

地域水産業の活性化を図るため、漁業協同組合等が策定した「浜の活力再生プラン」に基づいて実施する事業の合理化や収益向上のための取組に対して助成する。

〔予 算〕 30,471千円

〔事業主体〕 「浜の活力再生プラン」を策定している地域の漁業者団体等

〔補助対象〕 収益向上のための施設整備等

〔補助率〕 6/10（国1/2、県1/10）等